

認定番号 H21-6

米ぬかを活用したバイオマス製品

ヌカエルパック クリアファイル

株式会社 白石バイオマス



「米ぬか（日本酒の副産物）」、「資源米」を使用したバイオマス認定製品。強度は石油製品並み。そして従来のバイオマス製品に比べ低コストで製造ができる。

また地産地消の観点から地域の原料を使用することで、副産物の有効利用、新たな地域農業の活性化が期待できる。



ECO スタイル

原材料

国産バイオマス資源にこだわる。「米ぬか」は日本酒の副産物であり、主に京都市内の酒造メーカーより調達。「資源米」は北陸 193 号という非食用途の多収穫米。

ECO スタイル

製造・流通段階

バイオマス資源を利用することで、化石資源の節約や CO₂ の排出削減など環境の改善に貢献できる。「資源米」は京丹後市内の休耕田を活用して生産する。水田の保全にも貢献。

ECO スタイル

使用段階

ゴミ袋やクリアファイルは日常的に使用するものであり、市民にとって身近なバイオマス製品となる。また使用することで、環境に対する意識が目覚めていくことに期待ができる。

ECO スタイル

廃棄段階

この製品の CO₂ 排出量は、石油製品と比較し約 16% 削減できる。リサイクル可能で、ゴミの減量化や省資源化にも貢献。生分解性を付与すれば土中の自然に帰すことも可能。

●京都より環境製品の発信を

白石バイオマスは「資源米、米ぬか、もみ殻、間伐材、その他植物」を原料にバイオマスプラスチックを生成する技術を持つ世界でも珍しい会社。白石信夫京都大学名誉教授所有のバイオプラスチック関連特許をはじめとして、新規性や独自性が高く、既存プラスチック製品とは大きく相違した商品展開が可能。京都議定書の発信地より国産バイオマス資源を活用した環境製品を発信することは大きな意義を持つと期待されている。



株式会社 白石バイオマス

所在地

京都府京丹後市峰山町荒山 225

TEL

0772-62-4466

FAX

0772-62-4480

URL

<http://www.sbdi.jp>

E-mail

info@sbdi.jp